

■ 県内分布

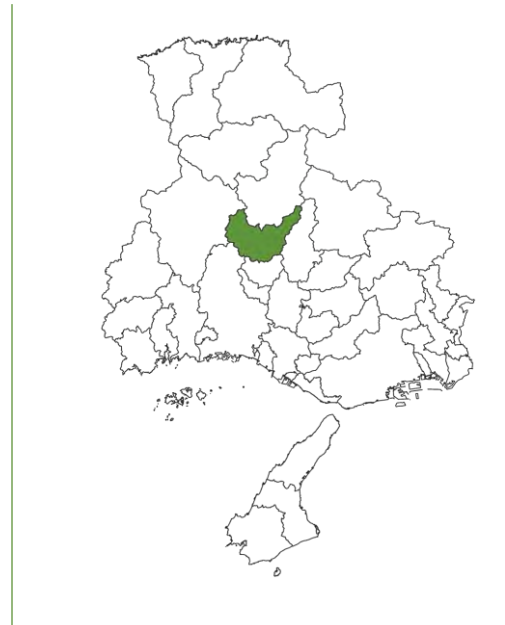
神河町

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	○
				希少	



■ 特記事項

旧学名 *Chandonanthus birmensis* Steph. 2019年の調査では県内唯一の産地で生育を確認できなかった。環境が大きく変わったためと思われる。

■ 保護上の留意点

—

■ 種の概要

トゲアイバゴケに似るが、両種が別種かあるいは同種の変異内に収まるかについては諸説がある。植物体は長さ3cmほどで基物から斜上し、分枝は少ない。葉は深く不均に三裂し、裂片はトゲアイバゴケより幅広く、ほぼ三角形で、ほとんど全縁である。腹葉の歯も少なく、特に裂片にはほとんどない。落葉樹林帯から亜高山帯の岩上、樹幹基部等にゆるいマットをつくって生育する。